



急募！お題

この秋
Sudden Fiction Project
開催します

2011.10.1～
Sudden Fiction Project

SFPのお題を募集します

Sudden Fiction Project (SFP) のお題募集を開始します。

2011年7月1日にスタートした連日無料公開は7月、8月を無事に完走することができました。コメントをくださったり、応援メッセージをくださったりしたみなさん、RTや「いいね！」や「TOP5 セレクション」への「おひねり」などでサポートしてくださったみなさんのおかげです。ありがとうございます！

ところで今回のプロジェクト「#SFP2011」は、2011年7月1日から2012年6月30日まで毎日SFP作品をアップする予定でいます。言ってみればすべての人が自分の誕生日のSFP作品がある。誕生石や誕生花ならぬ、誕生日SFPを用意しようというのです（もらって嬉しいかどうかは別として、ね）。

しかし、ひるがえって考えるに、いま手元に存在するSFP作品は311作品。2012年はうるう年なので2月29日までであるため、来年6月末までの1年は366日。たっ足りない！ 55作品も足りない！
えっ、どうするんだ？ どこにあるんだ？ どこで調達するんだ？ なんという計画性の無さだ！

もちろん、ぼくが書くしかしょうがないわけです。

というわけで、2011年10月1日から連日書き始める予定です。これはもう何度も体験しているから知っているんですが、とんでもない日々が始まります。ちょっとした荒行。行きながらにして味わえる地獄です。でもまあそれはもうたとえようのない天国でもあるのですが。

しかし、ひるがえって考えるに、いま手元にはお題がありません。厳密に言うと7月30日にフライングでいただいた「スマートホン」というお題が一つきりあります。そこでお題を急募します。「おい待てよ」という方がいるかもしれません。「書き始めるのは10月1日。いまからお題を出したら1か月のんびりネタを考えられるじゃないか。そんなのサドンフィクションな感じじゃないじゃないか。インチキじゃないか。ペテンじゃないか」

わかりました。高階をギリギリまで追い込んでみたいという方は9月末に一気にお題を投げ込んでいただくのでもかまいません。どっちみちぼくはその日とりかかるまでネタは考えません。ある朝起きて、書くぞと腹をくくり、お題を見て書き始め、書きやめます。極めて即興的にやってきたし、このプロジェクトに関してはそういう方針で行きます。

でも、思いついたお題を9月末まで引っぱるのも面倒でしょうから、まずはこの本のコメント欄で

受け付けます。パブの登録者が少ないせいコメントをいただけないのがさびしいので、この際、みなさんパブに登録してください。本を購入しない限り無料ですし、その気になれば自分で本を出すことだってできるわけですしね。この機会に、ぜひ！

以下、Sudden Fiction Project第4期（301篇目～400篇目）の作品がどんな感じになっているか、お題と作品タイトルをずらっと挙げておきます。この先をみなさんのお題で埋め尽くしてください。366篇を超えても続けますので遠慮なくどうぞ。

====Sudden Fiction Project インデックス(第4期)====

オーダーシート

お題（ご注文日）

作品タイトル（アップ日）

「四回転」(1/22) ◇転戦スケーターの一大決心(2/7)
「仕事に手を付けるまでに時間がかかってしまうあなたへの妙薬」(1/22)
 ◇アポイの丘で(2/8)
「閉塞した世界に風穴を開ける」(1/22)
 ◇ツンデレねーさん(2/12)
「モーニング・ティー」(1/22)
 ◇モーニング・ティー（write like singing)(2/18)
「ものがたり」(1/23) ◇三寒四温の折(3/2)

--305--

「パン食べ過ぎてゴム風船になった女の話」(1/23)
 ◇めんどくさい(4/12)
「センチネル語」(1/26) ◇LOVE @ 1st site(4/22)
「錆とりジジイ」(1/31) ◇声変わりの効用(5/14)
「四股ふみババア」(1/31) ◇四股ふみババア(5/14)
「嘘と演技」(1/31) ◇回転の途中(5/15)

--310--

「生徒会誌」(1/31) ◇ぼくが今ここにいる意味(5/15)
「スマートフォン」(7/30)
「文化祭」(9/1)
「罨」(9/2)
「抗えないアイツ」(9/3)

--315--

「夜にお腹が空いたときには」(9/5)
「孤独と羊羹」(9/5)
「余分を切り捨ててはいけない55の理由」(9/5)
「隣家への訪問者」(9/7)
「朝もやに響く口笛」(9/7)

--320--

「マグロという字は魚が有ると書くのだ。」(9/7)

「あっちむいてナイ！」(9/10)

「犬の尾回り3センチ」(9/10)

「ひらしぶさん」(9/12)

「貯金箱の中からでてきたおかしなやつの話」(9/13)

--325--

「俺たちの本当の敵はどこにいるか」(9/13)

「羽根はたき」(9/14)

「見番」(9/14)

「俺様の世紀」(9/15)

「T字路」(9/15)

--330--

「ひがしずんだら」(9/15)

「遠巻きに見る」(9/15)

「あとは、沈黙」(9/16)

「前世の記憶」(9/19)

「尻尾と肉球」(9/19)

--335--

「ネガティブ・ハート・シュレッターハウス」(9/20)

「罪ほろぼし」(9/30)

「ツッタカタッターチッタ」(9/30)

「いつもそこには」(9/30)

「ユニオンジャック」(9/30)

--340--

「4ヶ月で有名になる方法」(10/4)

「3つめのリンゴはどこ？」(10/7)

「日本語でもいいんですけど」(10/7)

「富士山を見守る巨樹s」(10/10)

「友人が天才であることに気づいてしまったあなたへの処方箋」(10/14)

--345--

「緑の水曜日」(10/20)

「思わぬ反則負け」(10/22)

「落とし穴」(10/22)

「綱渡り」(10/22)

「明後日(あさって)の人(ひと)」(10/23)

--350--

「右手の薬指がかゆい」(11/4)

「MACで隣のお姉さんが席を立ったのはひょっとして私のせい？」(11/4)

「「使い込むと良い色になる皮」ってのが嘘くさく感じる」(11/4)

「ももたろうのおでん」(11/20)

「イルミネーション長屋」(11/20)

--355--

「江の島のいちぢく」(11/20)

「コーヒー牛乳を飲む女の正体」(11/20)

「サハラで青い富士を見た」(1/21)

「喰い付きの早いオンナ」(1/22)

「意識が高い人」(1/23)

--360--

「ガイガーカウンター」(1/25)

「ケータイ」(2/18)

「遺伝子組換え食物」(2/18)

「上海1930」(3/21)

「一番乗り」(3/25)

--365--

「二番煎じ」(3/26)

「三人前」(3/26)

「四の五の言わずについてこい」(3/26)

「もっと凄い恐怖のどん底に叩き落とされるようなヤツを」(5/9)

「ユーカリ」(6/14)

--370--

「1-1-1」(6/23)

「忘却の速度」(7/12)

急募！お題 この秋Sudden Fiction Project開催します

<http://p.booklog.jp/book/33350>

著者：hirotakashina

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/hirotakashina/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/33251>

ブックログのpapier本棚へ入れる

<http://booklog.jp/puboo/book/33251>

公開中のSudden Fiction Project作品一覧

<http://p.booklog.jp/users/hirotakashina>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのpapier（<http://p.booklog.jp/>）

運営会社：株式会社paperboy&co.